

第868号
 2020.3.10(火)

ウリハッキョの卒業式

ウリハッキョの卒業式が行われます。

9年前、震災後の混乱の中行われた入学式で1年生になった子が中級部を卒業します。入学式直後から新潟ハッキョとの合同授業が行われるなど波乱に満ちた初級部、中級部の生活を終えて福島のハッキョから羽ばたいていきます。

同胞の方々もぜひ卒業式に参加して卒業生の前途に花を添えて下さい。

尚、コロナウィルス感染を考慮して卒業式後の祝賀宴は行わないことになりました。ご了承ください。

3月20日(金) 午前10時50分～

ウリ信用組合感謝デー

先週お知らせした3月24日(火)のウリ信用組合感謝デーは新型コロナウイルス感染予防のため中止になりました。

今週の新報

3月11日の朝鮮新報に2月29日に行われたハッキョの学習発表会に関する記事が掲載されました。

学生たちの写真とともに「朝鮮学校を支援する(福島の会)の方々」と当日ハッキョを訪れた「宝塚の会」の方々との写真も掲載されました。

今週の放射線量

(ハッキョ自動測定器)

2日(月)	0.091
3日(火)	0.085
4日(水)	0.082
5日(木)	0.088
6日(金)	0.094
7日(土)	0.086
8日(日)	0.091

新型コロナ感染防止のピョンヤン最新事情

1月13日以降に中国を経由して入国した海外同胞、外国人は新型コロナウイルスの侵入を徹底的に阻止するための対策として隔離施設で過ごすことが義務付けられた。平壤ホテルは隔離対象者たちが立ち寄った、あるいは1日でも滞在していたとのことから、2次感染の疑いが懸念されるとして医学的監視対象施設として指定され2月4日から閉鎖された。

毎年2月の朝鮮は観光オフシーズンとあってピーク時に比べると平壤ホテルには宿泊者がさほど多くはない。

それでも光明星節に際し様々な国際行事が行われるとあって毎年、100人ほどの宿泊者たちがいる。今年は新型コロナウイルスの緊急対策として国境を遮断され、3月に行われる予定だった行事が中止となった。平壤ホテルには在日同胞は2人、海外同胞を含むと計6人の宿泊者しかいない。コロナ防疫対策により異例づくしの2月となった

ホテルの封鎖は1カ月以上、続いている。ホテル従業員も医学的監視対象となり一切外出禁止となった。

ホテル内は自由に歩き回ることにはできるが、部屋から一歩外にでる時には必ずマスクの着用が義務付けられ、1メートルの間隔で会話をするようにと指示をされている。不必要な接触も禁じられている。

従業員たちもマスク着用が必須なのはいうまでもない。担当者がトイレや窓、ドアノブや水道の蛇口、人が触れる場所は1日に数回消毒作業を行う。

3日に1回のペースで金策工業総合大学が開発したとされる空気消毒用オゾン発生器を用いて空室を含む全客室を消毒している。また朝、昼、晩の3回、常駐している平壤親善病院の医師による体温チェックが行われている。隔離施設でも感染者が確認できていない。それにも関わらず隔離施設となった平壤ホテルでの徹底した予防対策を見る限り、朝鮮国内で未だ感染者が発生していないということが納得できる。生命第一の政策の賜物だ。

(朝鮮新報 3月9日号より抜粋)

11	12	13	14	15	16	17
水	木	金	土	日	月	火
会津支部会議	浜通支部会議	ニョメンセセデ協議会	会津アドン教室			ニョメン本部会議